



2021年4月23日  
株式会社 愛知銀行

## 独立行政法人国際協力機構（JICA）中部センターとの業務連携・協力について

株式会社愛知銀行（頭取 伊藤 行記）は、独立行政法人国際協力機構（JICA）中部センター（所長 村上 裕道）と「業務連携・協力に関する覚書」を締結しましたのでお知らせいたします。

当行はこれまでも、JICAの実施する「中小企業・SDGsビジネス支援事業<sup>(※)</sup>」の活用を目指すお取引先企業の支援を行っておりますが、本覚書の締結を機に、JICAとの業務連携・協力体制をより強固なものとし、新たにJICA事業採択先への専用融資商品として「あいぎんSDGs・ESG応援ローン／途上国向けSDGs事業応援プラン」の取扱いを開始いたします。

当行はこれからも、地域のお客さまの海外事業展開を積極的に支援してまいります。

(※) 優れた技術や製品、アイデアを用いて、途上国が抱える課題の解決と、企業の海外展開、ひいては日本経済の活性化もかねて実現することを目指すもの。全国の企業に広く活用されることで、各地の地域経済活性化にも役立つことが期待される。

### 記

#### 1. 覚書の概要

目的	銀行及びJICA中部が業務連携・協力を行うことにより、途上国の開発への貢献が期待される優れた技術・製品を有する我が国中小企業の発掘とともにそれら中小企業の海外展開を支援し、中小企業の海外展開の促進と地域の競争力強化等を図り、もって途上国の開発と我が国地域の活性化に資すること
締結日	2021年4月22日

## 2. 主な連携内容

- (1) JICA「中小企業・SDGsビジネス支援事業」の活用による企業の途上国進出支援
- (2) 海外展開に関するセミナー、相談会の共同開催
- (3) 開発途上国のビジネス環境及び域内中小企業の事業活動の動向等に関する情報共有
- (4) 開発途上国で活躍するグローバル人材の紹介・育成支援

## 3. 締結式の模様



(写真左より 当行 伊藤頭取 JICA中部 村上所長)

## 4. 「あいぎんSDGs・ESG応援ローン／途上国向けSDGs事業応援プラン」の商品概要

融資対象	JICA「中小企業・SDGsビジネス支援事業」の採択を受けている企業の方
資金使途	運転資金、設備資金
融資金額	3億円以内
融資期間	運転資金 5年以内 設備資金 10年以内
貸出形式	証書貸付、手形貸付
返済方法	元金均等返済、期日一括返済
融資利率	当初所定金利から最大▲0.2%優遇
担保・保証人	当行所定

※お借入にあたっては当行所定の審査がございます。審査の結果、ご希望に添えない場合もございますのであらかじめご了承ください。

## &lt;参考&gt;

## 国際協力機構（JICA）の概要

名称	独立行政法人国際協力機構 Japan International Cooperation Agency（JICA）
代表者	理事長 北岡 伸一
所在地	東京都千代田区二番町5-25 二番町センタービル
設立年月日	2003年10月1日
資本金	8兆2,646億円（2021年2月末時点）
拠点	・国内14（北海道1、宮城1、福島1、茨城1、東京1、神奈川1、長野1、石川1、愛知1、兵庫1、広島1、香川1、福岡1、沖縄1） ・海外96（アジア23、大洋州9、北米・中南米24、アフリカ28、中東9、欧州3）

以上